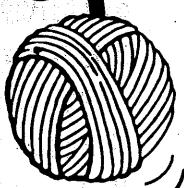


家計簿通信

第208号 2005年8月31日

編集・発行／
広島県生活協同組合連合会
くらし・消費者委員会
〒730-0012
広島市中区上八丁堀8番23号
林業ビル4F
TEL082-502-3860 FAX082-502-3860
E-mail:kenren.h@proof.ocn.ne.jp

カード社会に生きる...



私たちの財布やかばんの中にはたくさんのかードが入っています。

ひとくちにカードといっても、バスカードやテレホンカードなどのプリペイド式のものから買い物の金額に応じてポイントがつくお買い物カードやお金の出し入れができるキャッシュカード、さらにキャッシュ機能にショッピング機能を併せ持ったクレジットカードと、用途に応じていろいろです。

カード社会のなかで、現金を持たずにキャッシュカードやクレジットカードを上手に使いこなしている人も増えた反面、ボタン1つで簡単にお金を貸してもらえる安易さの中で金銭感覚が麻痺し、複数の金融機関から借り入れをして返済ができなくなり自己破産してしまうような場合も少なくないようです。また、スキミングや盗難で気付かないうちに悪用されるという事件もあとを絶ちません。

そこで今回はカードの中でも特に取り扱いに注意を払わなければならないクレジットカードについて考えてみました。

私はカードとこのようにつきあっています

～くらし・消費者委員の場合～

「第2の財布として便利に使っているAさん」

クレジットカードを使用することで月毎の支払いを1本化でき、請求先や請求額を管理しやすい。旅行の費用などもカード利用明細で収支がわかり、次の計画や予算立ての参考にもなっている。

ただし、クレジットは利用日によって請求が翌月・翌々月となり、残高不足であわてないように用心している。

「カードを使わない主義(?)のBさん」

紛失を避けるためクレジット機能のついたカードは持ち歩かないことにしている。財布の中には、ポイントカードだけ。高額商品が欲しい時には、とりあいてもらい、後日買うようにしている。衝動買いが減り、買い物の失敗も少なくなった。

「枚数をしほって上手に活用しているCさん」

複数のカードを持つと転居や紛失の時に困るし、職業や年収を多くの所に知られることを避けるため、郵便局とスーパーの提携カードを1枚だけ持っている。日々の買物だけでなく、毎月の携帯電話やCS放送の料金支払・自動車保険料の年一括払に利用している。ポイントが貯まりやすく、貯まったら商品券と交換している。カード支払の内訳メモは家計簿に記し、利用額を把握している。

このようにカードとの付き合い方はいろいろです。

さて、クレジットカードとは一体
どんなものなのでしょうか。

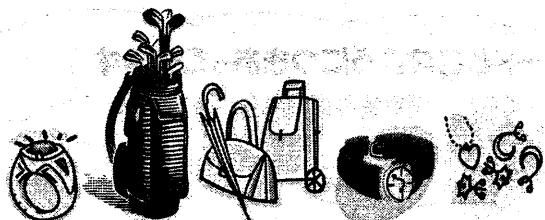


クレジットカードとは…

利用者（カード会員）が買い物をしたお店（加盟店）やサービスを受けた施設での代価を、クレジット会社が利用者に代わって支払います。その後、利用者はクレジットカードの支払方法に応じてカード会社に代金を支払うというのがクレジットカードの仕組みです。

クレジットカードの支払方法には、「1回払い」「2回払い」「ボーナス一括払い」「リボルビング払い」「分割払い（3回以上）」の5つのタイプがあります。自分の収入と照らし合わせながら、無理のない計画的な支払方法を選びましょう。

残高不足で引き落としができないと再振替手数料や遅延損害金を請求されることがあります。また、信用が損なわれカードを使えなくなることもあります。支払期日前には残高を確認しておきましょう。



クレジットカードに関する相談先

| 事例 | 連絡・相談先 |
|----------------------|--------------------|
| カードの紛失・盗難 | クレジット会社・警察 |
| 身に覚えのない請求 | クレジット会社・消費者センター・警察 |
| 支払困難 | クレジット会社・消費者センター |
| 商品の内容 | 加盟店（お店） |
| クレジット契約に関する個人情報の取り扱い | クレジット会社 |

※ 警察やカード会社を名乗って暗証番号を聞き出し
お金を取り出す犯罪が増えています。警察やカード
会社が暗証番号を聞き出すことはありません。

「Dさんはこんな失敗を…」

銀行でキャッシュカードを作つて間もない頃、暗証番号がわからなくなりいろいろな組み合せの番号を押したら、このカードはもう使えないで窓口へいくようにという表示が出た。結局、名義人である夫が直接窓口に出向いてカードを作り直すことになった。

電話番号や生年月日ではだめといわれて、急
遽思いついた番号でつくったらこんなことに…



クレジットカードの安全対策

クレジット会社では、カードの安全性を高めるためにICカード化を推進しています。ICカードでは利用するときに伝票へのサインに代わり、暗証番号の入力が必要になります。暗証番号は生年月日や電話番号など他人に類推されやすい番号を登録すると、悪用される恐れがあります。他人にわかりにくく、しかも本人が忘れる事のないような番号をクレジット会社に登録しましょう。

カードをなくしたらすぐにカード会社に連絡して、他人がカードを利用できなくなるように手続きをとつてもらいます。カードの裏面にサインを忘れずに。サインのないカードが盗難や紛失で不正に使用された場合は、損害額が補償されずカード持ち主の負担となることもあるようです。

スキミング被害にあわないために…

- カードを使う時には必ず目の前で処理してもらう。
- 外出先では、第三者が手に触れる事のないように常に身につけておく。
※スキミングとは、他人のクレジットカードやキャッシュカードの情報をスキマーと呼ばれる装置を用いて複製し使用する犯罪行為。飲食店で他の客の上着に入ったままのカードから情報を盗み出したり、クレジット取扱い店のCAT端末にスキマーを仕掛けるといった手口がある。

このようにカードの便利な点、気をつけなければならない点をよく理解したうえで、さらにかしこい消費者・カード利用者になりたいですね。

かけいほのこえ

大切に使って下さい！

NHK受信料払っています？ついにうちの年払いの請求月が来てしましました。14000円。払いたくない！と思ってはいても、払わずにすむように手続きする勇気もなく…やっぱり払うつもりです。でも14000円って大金ですよー！もう二度と無駄にならないことを願っています。

でもでも、NHKの職員さん全員が悪いんじゃないですよんね。

(23歳)

子どものために貯金したい

春から2ヶ月もたたないうちに子どもの成長に気付く。幼稚園での元気な様子を見て、たのもしいやら不安やら。もっと出費を減らして貯金を作りたいけど、ボーナス払いが過ぎなければ、予定が立ちそうにないのが悲しい。

(29歳)

私たちを見習って!!

ボーナスが出ました。喜びもつかの間、去年と同じ額だと聞いていたのに振込み額が3万円以上も少ない。おかしいなあと思って去年の明細と見比べると支給額は4千円減っているのに控除額が3万円以上増えています。税金が年々増えていくようなことはなんとなくニュースetc.で知っていましたが、実際手取りが減るのは痛いです。政府はお金が足りないからと増税することばかり考えているようですが、家庭の主婦を見習って無駄な支出をあさえて欲しいものです。来月の給料からさらに控除額が増えるかと思うと頭が痛い…。

(31歳)

こんなことなら…

長男が中学生になって毎日クラブ。土曜も日曜もゴールデンウィークさえあ弁当を持って朝から夕方まで。こんなに大変とは知りませんでした。本人が喜んで通っているのが何よりですが家族でもどこかに行くということがまったくなくなりました。長男がクラブの間に2人を連れて…という訳にもいかず、家でダラダラor公園で散歩。こんなことならもっといろんな所に行ってあけばよかつたと思います。

(32歳)

夢がふくらむ…

ボーナスが出ました。結婚して以来、過去最高額です。一時はボーナスカットといううわさもありましたが、景気の波ってあるんですね。ありがたいことです。ずっと買い替えたいと思っていたノートPCを購入しました。DVDが見られたりして便利です。万が一の時に備えて貯金もしておかなくては!でも今年は夏の旅行も夢じゃないかも~。そういうて計画するのが一番楽しい時ですね。

(34歳)

ママの決意

5月に出産した。母乳相談で牛乳とバターともち米を禁止された。昔の感覚で母が団子汁を作ってくれたが、ダメらしい、カロリーの高いものが乳腺を詰まらせやすいということなら、個人病院のようにステーキやケーキは出ず我が家家の食事の半分の量しかなかつた味気ない公立病院の食事は理にかなっていたのかもしれない。これを機に、まだ8kg戻らない体重と食費をスリムにするぞ!

(35歳)

お金には代えられない同窓会

6月は同窓会があり、東京まで新幹線で行ったので交通費が35000円もかかってしまいました。同窓会がなければ収支の差がプラスでした。4年ぶりの同窓会なので断れず参加したのですが、お金には代えられない思い出をつくることができたので、マイナスの出費分を7月で取り戻せるよう努力しているこうと思っています。

(35歳)

社会復帰しました

10年ぶりに社会復帰しました。月々10万円ほど収入が得られます。地道に貯金できればいいと思います。今までより支出が大きくなりすぎないように気を引き締めていきたいと思います。

(36歳)

いつまで続く赤字かな

毎日すごい赤字です。よくもまあ今月も過ごしてこれたなあと不思議です。給料をカットされて

しまっているのに税金や教育費がかさみます。これからのことを考えるとすべての項目を少しづつでも節約していこうと思います。 (36歳)

捨てない工夫を

冷蔵庫の中のものを食べきれずに捨てることがある。これから季節、特に多くなりそうなので気をつけなければと思う。私の住んでいるところでは来年から、ゴミ袋も有料になるらしいのでゴミを出さない工夫も大切だ。 (36歳)

自動車保険料算出してみました

家計簿通信、自動車保険ウンウンとうなづきながら読みました。勤め先が損保代理店になり、昨年、試験を受け保険料の算出ができるようになりました。7月に満期が来るため、何パターンも算出してみました。今まで、あまり考えずに高い保険料を払っていたのが…。パソコンで算出できてしまうのでそんなに手間じゃないし保険会社に注文してみるとよいと思います。まだよくわからないことが多いのですが（保険は深いし、実際何かが起こらないと使わないもの）保険料に惑わされず必要な部分は本人で決めてもらわないといけないと思います。車両を省くと保険料は確かに安くなりますが…。 (36歳)

ゲームの効果的な(?)与え方

昨年から子どもが欲しがっていたゲームをついに買いました。サンタさんにお願いしていたらしいのですがその願いはかなえられず…。進級祝いと習い事をがんばっているごほうびとして買うことにしました。子どもの友だちもほとんどがゲームをもっていて、やり出したら泊まらなくなりがちですが、うちでは宿題が終わってからすることと1日1時間以内と決めて守らせることにしました。今のところちゃんと約束を守っているし宿題もはかどるので結果よかったですかなと思っています。何よりもたいへんな喜びようだったので、ずっと我慢させたかいもありました。 (38歳)

もっと働くママの気持ちを汲んだ子育て支援を

夏のボーナスが支給されました。ボーナスが出るだけでも感謝しなくてはいけないとは思っています。しかし、支給額から厚生年金と健康保険・所得税を引かれた後の額を見てガクゼン！としました。いったい自分は何のためにかわいい盛りの

子どもたちを泣く泣く保育所に預けて働いてきたのだろうか。子育て支援が色々考えられていますが仕事を続けながら子育てをしている私たちは、平日の昼間の育児相談会や親子あそび教室には、参加不可能です。"仕事しながらの子育ては本当にたいへんだよね…"と私たちの気持ちを汲んでくれるような支援策を望みます。今、この税金の取り方では"明日からも頑張ろう"という元気がわいてきません。 (39歳)

右から左へ

賞与が入ったけれど、年払いや税金のおかげでどっと出て行った…という感じ。昨年度の賞与額をよく見ると確実に下がっているし…家計が年々苦しくなる。

(39歳)

誰か教えて！

食費がなかなか節約できず困っています。よい方法はないでしょうか？ (39歳)

オール電化住宅にしてよかったです！

今月の電気代、なんと4701円!!我が家は電化住宅なのでガス代・灯油代もなく電気代のみ。友達に話すと「本当に生活してんの？」とビックリされました。家を建てるときずいぶん悩みましたが、今ではオール電化にしてよかったです。この夏の『脱温暖化省エネトライアル』にぜひ参加したいです。 (39歳)

税金の支払い時期について

税金の支払いの時期がやってきました。今年から正規の自動車税です。昨年は低公害車で1台分が半額でした。固定資産税も軽減税率の適用がなくなり5万円くらい値上げです。来月は市民税の支払いがあります。支払いの時期がもっとバラバラになってくれたらいいのに…。 (40歳)

支払いにおわれています

カード払いの高校制服代、中学用自転車代の支払い月でした。やっと払ったと思ったら今度は夏の制服購入（高校分はまたカード払い）でした。今月は修学旅行費（来年分を一括で払う）もかかり教育費がかさみます。 (40歳)

なんということ!!

住民税が月額1,200円もアップしました。年収は昨年より下がっているのに!!配偶者特別控除がこんなところにまで影響しているなんて…。何ということでしょう。

(42歳)

決 断

先月で私の契約雇用期間が終わり更新するかどうか迷った末、更新しないことにした。この半年あまり家庭生活を犠牲にしてきたことを反省しての結論であるが、少しの間お休みをして、それから仕事を再開しようと思う。

(42歳)

がんばっても、がんばっても…

がんばって節約しているのに教育費・ローン・ガソリン…あざ笑われている気がするくらい大口で出て行きます。ためいきです。

(46歳)

聞いて!!私の怒り?

昨年から夫の給与の時間外調整手当が減額となりとうとう今月からゼロになりました。2万円もあったものが、少しずつ減りついになくなってしまったのです。なのに下水道工事費が必要になり、もうパニック。さらに、車検の見積もりを依頼したら自賠責があがつたらしく10万円とリサイクル代…。なんだか、マジメに生活している私たちって損ではないですか?

(46歳)

不況の波が我が家にも…

これまで給料が下がる一方だったのにとうとう夏の一時金まで出ないことになってしまった。私自身、子宮筋腫の治療（ホルモン療法）で医療費がかかる。私が働いた分も生活費に消え、とても貯金に回せそうにない。早急に生活費を見直さなければ。しかし、私が落ち込んでいてはいけないので気を引き締めて頑張ろう。

(47歳)

家計簿のおかげ?

先月から子どもが戻ってきて食費がどのくらい増えたかなと思いきや、まったく増えていませんでした。驚きました。あれこれ思い返してみると弁当を作ったり、台所で料理をしている時間が増えていました。また、たまに帰省していたときにはご馳走をしていたのが毎日のことになるとふだんの料理で済約しています。食費が増えると思うと無意識のうちに節約モードになったのでしょうか

か。これも家計簿記帳のおかげです。そんなわけで子どもからの生活費は食費・光熱費・電話代（6千円強くら）合わせて3万円もらうことにしました。もちろん実費として使います。

(49歳)

今、日本文化を学んでいます

昨年は着物の着付け、今年は礼法教室と日本の文化にふれています。というと、聞こえはいいのですが実はいい年をして何も知らない自分に気付いて通っているのです。ふだんがふだんなので習ってもなかなか身につきません。日本人であるのに日本のことあまりにも知らなかったり、文化を大切にしている自分にも気付きました。これからも日本の文化にふれていきたいと思っています。

(50歳)

めでたく50歳を迎えました…

とうとう50の大台に。正直イヤという気持ちのほうが強かったけれど、友達からメールをもらったり先輩からプレゼントが届いたり…と笑顔に包まれて笑顔で迎えた50歳。感謝感謝。ありがたいことなんですね。体にガタがきていろんなところに老化現象が現れてため息が出るときもあるけれどせめて心だけ、頭だけはさびないように努力したいと心した月でした。

(50歳)

私からの提案

今月はお金が足りなくなり借り入れてしまう。今まで入っていた養育費が入らなくなったのは大きい。またこれまで無料だった医療費が4月から補助がなくなったため、調子が悪く寝込むこともあるが、生活できなくなるので病院に行くのをやめてしまう。市からの援助だけでなく男性と同棲していたり援助を受けたりして、楽な暮らしをしている家庭も多いのに、私たちのように母子だけで生活している家庭はとても苦しい。男性から援助を受けているような母子には手当てなしにして、本当に母子のみの家庭にのみ支給されるようになれば医療や手当ても変わるとと思う。

(50歳)

家族の保険をチェック

6月30日に息子が自転車で転倒し両手首を骨折してしまった。病院通いが続き、支出もかなりの額になると思っていたが、学校保険や共済保険からの補填で安心している。改めて家族の保険をチ

エックした。毎月何とか家計簿をつけて考えてはみるものの反省だけで次の月に活かされないのが残念だ。

(51歳)

夢で終わる?1000万貯金

昨年より夫の会社の経営状態が悪く賃金調整給とやらで引かれている額も多くこの先不安で仕方ない。教育費がいらなくなり老後のため5年間1000万円くらいの貯蓄をと思っていたのにボーナスもここ3年間はないに等しい額。景気は踊り場を脱したというが、ゼネコンはとても厳しい。

(54歳)

年金を受給して思うこと

今年から夫の厚生年金が入るようになりました。62歳までは満額ではないのですがおかげで家計が立てやすくなりました。今、家の補修をしているのしばらくは出費が続きますが、そのあとは収

入に見合った生活をするように努力しようと思っています。

(61歳)

継続は力なり

80歳を過ぎて始めた家計簿。はじめは数字を書くのさえ苦労したが、頭の体操と努力したかいがあってなんとか続いている。自分の家計のあり方をこの年になって大いに反省している。もっと早くかかっていれば…との感もある。今は、続く限り続ける気持ちです。

(82歳)

貯金ができない

毎月毎月貯金ができません。検約しているつもりですがどうしてだろう?無駄遣いをした覚えはないし…。やはり教育費にかけすぎているのだろうか。

(?歳)

'05年5月分 家計簿集計表

広島県生活協同組合連合会

〈世帯主の職種〉

| | 全 体 | 20歳代 | 30歳前半 | 30歳後半 | 40歳前半 | 40歳後半 | 50歳代 | 60歳以上 |
|-------|-----|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 公 務 員 | 33 | 0 | 3 | 7 | 10 | 5 | 8 | 0 |
| 会 社 員 | 161 | 6 | 10 | 35 | 50 | 30 | 28 | 2 |
| そ の 他 | 18 | 0 | 1 | 2 | 3 | 5 | 5 | 2 |
| 無 職 | 16 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 14 |
| 合 計 | 228 | 6 | 14 | 44 | 64 | 40 | 42 | 18 |

| | 全 体 | 20歳代 | 30歳前半 | 30歳後半 | 40歳前半 | 40歳後半 | 50歳代 | 60歳以上 |
|---------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 調査世帯数 | 228 | 6 | 14 | 44 | 64 | 40 | 42 | 18 |
| 世帯主平均年齢 | 45.2 | 27.5 | 32.9 | 36.7 | 42.1 | 47.3 | 53.2 | 69.2 |
| 平均家族数 | 3.9 | 3.2 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 3.6 | 2.7 |

〈今月の食費(実平均)〉

| | 全 体 | 20歳代 | 30歳代 前 半 | 30歳代 後 半 | 40歳代 前 半 | 40歳代 後 半 | 50歳代 | 60歳以上 |
|--------------|--------|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|--------|
| 〈 食 費 〉 | 65,487 | 34,420 | 50,255 | 56,616 | 66,112 | 60,036 | 75,449 | 70,371 |
| 1. 主 食 | 7,004 | 5,576 | 3,822 | 4,981 | 8,301 | 7,063 | 7,263 | 6,905 |
| 2. 副食・調味料(計) | 32,962 | 15,790 | 20,747 | 26,174 | 31,032 | 32,857 | 37,663 | 40,560 |
| 3. 嗜好品(計) | 14,150 | 4,970 | 14,842 | 12,107 | 11,874 | 12,942 | 17,781 | 17,098 |
| 4. 外食関係(計) | 11,371 | 8,084 | 10,844 | 13,354 | 14,905 | 7,174 | 12,742 | 5,808 |
| 平均家族数 | 3.7 | 4.0 | 4.0 | 4.2 | 3.9 | 3.3 | 3.7 | 2.8 |
| 食費内訳記入者数 | 125 | 1 | 3 | 19 | 32 | 26 | 30 | 14 |
| 総 数 | 228 | 6 | 14 | 44 | 64 | 40 | 42 | 18 |

〈収入〉

| | | 全 体 | 20歳代 | 30歳代 前 半 | 30歳代 後 半 | 40歳代 前 半 | 40歳代 後 半 | 50歳代 | 60歳以上 |
|------------------|--------------------|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 収 入 合 計 | 本 年 前 年 比 | 727,853 779,244 93.4% | 429,522 477,964 89.9% | 585,613 550,457 106.4% | 668,539 691,876 96.6% | 680,803 695,850 97.8% | 755,766 779,395 97.0% | 900,030 1,114,967 80.7% | 786,431 1,028,517 76.5% |
| 給 料 | 夫 | 357,177 367,410 97.2% | 218,011 246,827 88.3% | 330,138 332,638 99.2% | 365,492 352,919 103.6% | 387,813 415,300 93.4% | 389,623 399,340 97.6% | 413,504 464,468 89.0% | 91,809 62,718 146.4% |
| | 妻 | 57,218 50,904 112.4% | 420,278 491,612 131.3% | 37,288 6,604 564.6% | 51,894 81,956 63.3% | 56,146 28,290 198.5% | 50,048 36,943 135.5% | 88,119 107,058 82.3% | 12,361 12,361 100.0% |
| 賞 与 | 夫 | 190,032 210,936 90.1% | 57,033 115,080 49.6% | 161,177 145,396 110.9% | 170,694 153,109 111.5% | 158,868 178,739 88.9% | 221,247 248,182 89.1% | 290,328 423,464 68.6% | 111,494 95,846 116.3% |
| | 妻 | 31,372 38,383 81.7% | 1,000 0 0 | 15,714 0 0 | 31,537 58,217 54.2% | 33,859 35,745 94.7% | 45,753 42,840 106.8% | 36,719 51,003 72.0% | 0 16,667 0.0% |
| 年 金 | 夫 | 29,478 31,692 93.0% | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 6,333 7,823 81.0% | 358,616 391,943 91.5% |
| | 妻 | 11,363 10,934 103.9% | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 5,409 0.0% | 4,282 1,470 291.3% | 0 0 0 | 872 1,077 81.0% | 126,673 118,580 106.8% |
| 自家営業 | 夫 | 4,889 7,132 68.5% | 0 0 0 | 27,679 18,527 149.4% | 5,682 9,184 61.9% | 0 4,918 0.0% | 3,929 11,667 33.7% | 7,619 0 0 | 0 0 0 |
| | 妻 | 351 13 2701.8% | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 61 0.0% | 0 0 0 | 0 0 0 | 1,905 0 0 | 0 0 0 |
| 家賃地代収入 | 本 年 前 年 比 | 854 952 89.7% | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 426 0.0% | 0 0 0 | 3,571 4,412 81.0% | 2,478 2,433 101.8% |
| パート・アルバイト 収 入 | 夫 | 1,398 1,383 101.1% | 1,667 0 0 | 0 1,642 0.0% | 0 0 0 | 94 197 47.7% | 271 1,190 22.8% | 6,952 3,900 178.3% | 0 4,926 0.0% |
| | 妻 | 17,208 18,807 91.5% | 2,333 0 0 | 2,296 7,857 29.2% | 17,940 16,572 108.3% | 17,904 23,078 77.6% | 24,155 28,432 85.0% | 20,262 20,463 99.0% | 6,932 3,442 201.4% |
| 同居の家族よりの収入 | 本 年 前 年 比 | 3,571 3,299 108.3% | 0 0 0 | 0 909 0.0% | 3,523 918 383.6% | 1,094 1,803 60.7% | 5,906 2,452 240.8% | 6,262 10,853 57.7% | 5,000 6,389 78.3% |
| その他の収入 | 本 年 前 年 比 | 22,941 37,399 61.3% | 29,200 24,444 119.5% | 11,322 36,884 30.7% | 21,777 13,530 161.0% | 20,743 5,884 352.5% | 14,835 8,347 177.7% | 17,584 20,446 86.0% | 71,069 313,213 22.7% |

*1／児童手当(14万) *2／株式配当(17.6万) *3／株式配当(42.7万, 18万)

〈非消費支出〉

| | | 全 体 | 20歳代 | 30歳代 前 半 | 30歳代 後 半 | 40歳代 前 半 | 40歳代 後 半 | 50歳代 | 60歳以上 |
|-------------|--------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 非消費支出合計 | 本 年 前 年 比 | 218,372 192,978 113.2% | 112,013 100,264 111.7% | 129,981 154,475 84.1% | 174,296 161,138 108.2% | 193,746 182,831 106.0% | 358,137 196,740 182.0% | 258,234 307,632 83.9% | 114,271 161,505 70.8% |
| 1. 税 金 | 本 年 前 年 比 | 57,931 60,751 95.4% | 30,806 30,977 99.4% | 30,358 38,926 78.0% | 45,915 54,785 83.8% | 56,643 55,506 102.0% | 59,433 65,462 90.8% | 85,353 96,674 88.3% | 55,042 50,862 108.2% |
| 2. 社会保障費 | 本 年 前 年 比 | 127,477 127,389 100.1% | 74,907 66,728 112.3% | 97,287 95,513 101.9% | 113,647 102,984 110.4% | 135,949 125,215 108.6% | 136,156 124,353 109.5% | 168,463 209,706 80.3% | 57,246 108,601 52.7% |
| 社会保険 | 本 年 前 年 比 | 75,806 74,894 101.2% | 45,970 52,084 88.3% | 58,170 55,026 105.7% | 70,170 68,144 103.0% | 73,683 72,099 102.2% | 83,150 80,949 102.7% | 109,076 122,261 89.2% | 26,836 29,760 90.2% |
| | 私的保険 | 本 年 前 年 比 | 51,672 52,495 98.4% | 28,937 40,486 96.6% | 39,117 34,840 124.8% | 43,477 53,115 117.2% | 62,266 43,404 122.1% | 53,006 87,445 67.9% | 59,387 87,445 67.9% |
| 3. その他非消費支出 | 本 年 前 年 比 | 32,964 4,839 681.3% | 6,300 2,560 246.1% | 2,336 3,370 11.7% | 14,733 14,733 437.2% | 1,154 2,111 54.7% | 162,547 2,111 2347.3% | 4,418 6,925 352.9% | 1,982 2,042 97.1% |

*アミカケ部分は小計です。

*1／学資保険年払い(2人分)(31万), 生命保険(33.6万) *2／借金返済(39万) *3／個人年金(66.3万), 生命保険(43.4万), 学資保険(21.6万) *4／損害保険(24万) *5／? (646.7万) *6／生命保険(50.9万) *7／健保介護一括払い(33.5万)

〈消費支出〉

| | | 全 体 | 20歳代 | 30歳代 前 半 | 30歳代 後 半 | 40歳代 前 半 | 40歳代 後 半 | 50歳代 | 60歳以上 |
|--------|----------------|------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| | 本年 前年 対比 | 366,113 354,567 103.3% | 225,268 229,503 98.2% | 342,376 315,857 108.4% | 340,174 328,291 103.6% | 359,114 337,393 106.4% | 431,108 383,320 112.5% | 391,851 455,878 86.0% | 315,329 307,895 102.4% |
| 消費支出計 | 本年 前年 対比 | 63,239 62,001 102.0% | 39,685 42,264 93.9% | 51,835 50,733 102.2% | 59,622 56,406 105.7% | 65,102 62,702 103.8% | 66,589 68,179 97.7% | 66,514 73,248 90.8% | 67,095 58,455 114.8% |
| 食 費 | 本年 前年 対比 | 84,311 69,974 120.5% | 67,333 65,291 103.1% | 80,758 72,580 111.3% | 74,391 76,772 96.9% | 98,663 78,182 126.2% | 119,469 78,785 151.6% | 58,041 54,791 105.9% | 49,119 29,883 164.4% |
| 住居費 | 本年 前年 対比 | 58,142 57,503 101.1% | 59,916 62,260 96.2% | 68,539 60,591 113.1% | 65,646 66,501 98.7% | *4 61,231 67,754 90.4% | *6 85,614 60,442 141.6% | 34,723 42,461 81.8% | *13 13,733 14,721 93.3% |
| 家賃・地代 | 本年 前年 対比 | 26,169 12,471 209.8% | 7,417 3,031 244.7% | 12,219 11,989 101.9% | 8,744 10,271 85.1% | *5 37,432 10,429 358.9% | *7 33,856 18,343 184.6% | *11 23,319 12,329 189.1% | *14 35,387 15,162 233.4% |
| 住居費その他 | 本年 前年 対比 | 14,887 14,854 100.2% | 12,249 12,347 99.2% | 11,036 13,290 89.8% | 15,747 14,463 108.9% | 14,440 14,448 99.9% | 14,326 17,085 83.9% | 16,292 15,450 105.4% | 15,512 13,571 114.3% |
| 水道・光熱費 | 本年 前年 対比 | 15,646 15,688 99.7% | 17,003 5,074 335.1% | 17,470 14,736 118.5% | 10,687 13,478 79.3% | 15,756 15,811 99.7% | *8 22,751 14,624 155.6% | 15,218 24,109 63.1% | 10,712 11,975 89.4% |
| 被服費 | 本年 前年 対比 | 8,788 10,497 83.7% | 3,013 3,496 86.2% | 8,783 6,148 142.9% | 8,667 8,789 98.6% | 8,444 16,616 50.8% | 6,685 6,475 103.2% | 9,936 6,917 143.7% | 14,232 17,816 79.9% |
| 保健医療費 | 本年 前年 対比 | 9,832 10,123 97.1% | 5,908 9,417 62.7% | 8,692 10,458 83.1% | 9,293 8,074 115.1% | 9,819 8,657 113.4% | 9,325 8,384 111.2% | 11,732 15,915 73.7% | 10,078 13,569 74.3% |
| 理容衛生費 | 本年 前年 対比 | 13,453 12,741 105.6% | 1,331 11,184 11.9% | 6,205 11,209 55.4% | 11,233 7,393 151.9% | 6,266 5,947 105.4% | 16,003 15,638 102.3% | 20,606 17,191 119.9% | 31,749 37,464 84.7% |
| 交際費 | 本年 前年 対比 | 18,507 18,851 98.2% | 19,194 14,615 131.3% | 15,851 17,027 93.1% | 19,450 17,719 109.8% | 18,127 16,463 110.1% | 19,914 18,089 110.1% | 18,311 27,159 67.4% | 16,716 19,521 85.6% |
| 交通通信費 | 本年 前年 対比 | 5,424 5,566 97.4% | 4,165 898 463.8% | 2,672 2,934 91.1% | 7,373 3,927 187.7% | 5,380 4,643 115.9% | 4,456 4,524 98.5% | 4,672 10,295 45.4% | 7,277 11,167 65.2% |
| 交 通 | 本年 前年 対比 | 13,083 13,286 98.5% | 15,028 13,717 109.6% | 13,179 14,093 93.5% | 12,077 13,792 87.6% | 12,747 11,820 107.8% | 15,459 13,566 114.0% | 13,639 16,864 80.9% | 9,439 8,354 113.0% |
| 通 信 | 本年 前年 対比 | 42,638 42,004 101.5% | 7,126 11,154 63.9% | *1 35,408 32,120 110.2% | 35,947 36,497 98.5% | 41,968 40,224 104.3% | 49,852 48,083 103.7% | *12 69,397 77,829 89.2% | 361 1,826 19.8% |
| 教 育 費 | 本年 前年 対比 | 24,040 25,758 93.3% | 17,145 15,235 112.5% | 11,046 14,419 76.6% | *3 19,206 12,693 151.3% | 16,599 19,321 85.9% | *9 31,858 31,241 102.0% | 23,878 36,964 64.6% | 57,723 65,954 87.5% |
| 教養娯楽費 | 本年 前年 対比 | 37,207 39,918 93.2% | 21,077 17,953 117.4% | 37,522 26,958 139.2% | 36,723 37,035 99.2% | 32,546 33,015 98.6% | 35,496 43,294 82.0% | 50,016 73,981 67.6% | 34,013 20,880 162.9% |
| 職業・主婦費 | 本年 前年 対比 | 28,396 28,010 101.4% | 10,254 20,639 49.7% | 25,765 41,977 61.4% | 32,866 35,907 91.5% | 27,807 20,578 135.1% | *10 37,099 31,339 118.4% | 28,939 26,124 110.8% | 7,054 12,469 56.6% |
| 自動車関係費 | 本年 前年 対比 | 5,068 3,707 136.7% | 3,952 742 532.5% | 31,107 4,118 755.5% | 6,341 2,400 264.2% | 3,306 5,121 64.6% | 1,725 1,411 122.3% | 2,964 5,635 52.6% | 681 4,512 15.1% |
| そ の 他 | 本年 前年 対比 | 5,068 3,707 136.7% | 3,952 742 532.5% | 31,107 4,118 755.5% | 6,341 2,400 264.2% | 3,306 5,121 64.6% | 1,725 1,411 122.3% | 2,964 5,635 52.6% | 681 4,512 15.1% |

*1／高校制服(10万) *2／出産入院費(37.7万)(※本来の費目は保健医療費です) *3／旅行(14.7万) *4／住宅ローン(28万, 45万)

*5／風呂・洗面改装(150万) *6／住宅ローン(26万, 47万, 37.8万) *7／デジカメ・パソコン(14万) *8／振袖(33.7万) *9／絵画(33.6万)

*10／自動車ローン(50万) *11／外構工事(34万), パソコン(16.5万, 20万) *12／授業料(30万) *13／住宅ローン(20.9万)

*14／住宅リフォーム(34.4万)